



# 坐 緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2023.9.5

## 頑張った夏休み・2学期のスタート

9月1日より2学期が始まりました。夏休み期間中は、大きな事件・事故もなく、みんな元気に2学期が迎えられて本当にうれしく思っています。振り返ってみますと、夏休みに入っただけで命を失ってしまいます。水は、有益で命をはぐくむ人にとって欠かせないものですが、水害も含めて恐ろしい一面を持っています。四国中央市にも身近なところに川や海、池などがありますから、普段から十分注意する必要があります。学校でも水辺の事故にあわないよう、機会をとらえて呼び掛けておりますが、ご家庭でも再度ご確認いただければと思います。

山形県では部活動帰りの中学生が熱中症とみられる症状で亡くなるという痛ましい事故が起きました。学校でも、2学期に備えて携帯式暑さ指数計を3台買い足しました。今日から、運動会練習も始まりました。休憩や水分補給をこまめに行うなど万全の態勢で進めていきたいと思っております。幸い本校は少人数のため、日差しを避けて、体育館での練習が可能です。練習内容と天候の状況を見ながら、練習場所の工夫も行っています。また、ICTを生かして、ダンスの振り付けやバラエティー走の方法などの動画を作成し、いつでも見られるようにして、練習時間の短縮も図っているところです。今日は小学部ダンスの初めての練習でしたが、動画を何度か家で見てきている児童が多く、初めての練習とは思えない動きでした。熱中症は、その日の体調にも大きく影響をうけますので、健康管理には十分ご注意ください。新学期が始まって体力を消耗する時期ですので、十分な睡眠も大切です。生活リズムが整うよう、ご家庭でもお子様へのご助言をお願いいたします。

新型コロナウイルスも、市内で流行しているようです。今後罹患すると、運動会練習に参加できなかつたり、場合によっては運動会そのものに参加できなかつたりする可能性も出てきます。場面に応じた感染症対策を、よろしくをお願いいたします。また、体調が少しでも悪い場合は、無理をせず登校についても慎重にご判断ください。

夏休み中ではありましたが、子どもたちは各方面で大変頑張っていました。小学生水泳記録会、中学校総合体育大会、いじめSTOP愛顔の子ども会議での小学6年生、中学3年生の発表等々。ロボコンのSMART U-15では出場3チームすべてがベスト8に残り、「科挙匠巻（かきよあっかん）」チームが3位に入りました。また、4年ぶりに行われた鐘踊り（かねおどり）では、本校の小中学生7名が参加し、愛媛県無形民族文化財に指定されている地域の伝統文化の継承を担っていることは大変すばらしいことだと感じました。他にも、夏休み中に地域行事や大会、イベントなどに参加して、優秀な成績をおさめたり、素晴らしい経験をしたりしたことなども伝え聞いています。ひと夏でたくましく成長した姿を見せてくれています。

また、本校卒業生の大岡さんが、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）フェンシング女子サーブルで、1年生ながら7位に入賞したこともすばらしいと思っております。先輩も頑張っています。21年ぶりの川之江高校の甲子園出場も、たいへんうれしいニュースでした。

